

第24号

2008年4月15日

鳳翔

社会福祉 法人 枳形鳳翔会

介護老人保健施設 遊花園

〒214-0032 神奈川県川崎市多摩区
枳形 6-4-25
TEL 044-900-9332

四月も半ばとなりました。

遊花園の桜は今年も綺麗な花をつけてくれました。この季節は自然の息吹を身近に感じられます。道を歩けば花の良い香りがし、ウグイスの鳴く声が聞こえてきます。一年の内でも過ごしやすい季節ですね。桜が終われば新緑の季節となります。今度は目にも鮮やかな緑が目を楽しませてくれることでしょう。

遊花園も新年度となり新しい顔が七名加わりました。それぞれ配属された部署で一生懸命頑張る姿に先輩職員達も遊花園に入った当時を思い出し、沢山刺激を受けていることでしょう。初心を忘れずに日々の業務に励んでもらえればと思います。新入職員の皆さんもいち早く業務を覚え、利用者様や

ご家族様から信頼されるような職員になって下さいね！期待しています！



マンドリンボランティア

暖かくなり始めた三月十七日。デイフロアーにて初めての『マンドリン・アンサンブル・シエル』の方々による演奏会が行われました。

以前、ボランティアの申し込みがあった時に、「ぜひ聞いてみて下さい」という事で、演奏されているCDと一緒に頂き、時々フロアーで聞きながらとても柔らかな響きで心が和む音色だなあと感じていました。

今回実際に目の前で演奏を聞けるということ、また普段、ピアノやギターといった楽器による演奏には馴染みがありますが、マンドリンによる演奏はなかなか聞けないということもあり、とても楽しみにしていました。

マンドリン・アンサンブル・シエルの方々にはマンドリン二名、ギター三名の女性五名のグループです。私自身マンドリンという楽器を実際に見るのは初めてでしたが、利用者さんにとっては、マンド



リン・イコール・古賀政男というイメージがある様で意外と親しみの楽器との事でした。

「大きな古時計」「千の風になって」「川の流れるように」など利用者の方々も聞いたことがある曲目を演奏して頂きました。実際に目の前で、生で聞くマンドリンの音色はとても新鮮で心地よいものでした。

利用者さんもマンドリンの演奏に合わせて歌を口ずさんだり、手拍子をされたりと自然とその音色に引き込まれていく様に楽しまれていました。そんな中、ぜひ利用者さんにも一緒に歌って頂きたいという事で、「みかんの花咲く丘」をマンドリンの演奏に合わせて一緒に歌いました。マンドリンのやさしい、やわらかな響きと利用者さんの歌声が一つになって何か暖かい春の日差しに包みこまれる様なとても心地良い瞬間でした。

あっという間に感じられた四十分程の演奏でしたが、最後には自然と利用者さんからリクエストの声が上がって「千の風になって」を演奏して頂き、初めてのマンドリン・アンサンブル・シエルの方々による演奏会は大成功

に終わりました。演奏を聴いて利用者さんから「またぜひ聴きたいわ」「実際に演奏を聴いたり、一緒に歌ったりとても楽しかったわ」など沢山の喜びの声と笑顔を頂く事ができました。ボランティアの方々も「とても楽しかったです」とのお言葉を頂くと共に、また是非にと来園の約束をして頂きました。

今回はデイでの演奏会でしたが、今後は各フロアの皆様にもぜひ聴いて頂きたいと思っておりますのでどうか楽しみにして頂いて下さい。

これからもボランティアさんによる演奏会など利用者の方々楽しんで頂けるような機会を作っていききたいと思えます。乞うご期待。

(通所職員 田中裕士)

お花見会

四月五日土曜日の午後、お花見会が行われました。今年は桜の開花が早まるとの話もあり、お花見の日には決めたのですが、本当にそれまでに咲いてくれるのか不安でした。

遊花園は杵形山の中腹にあるのでその年によつては開花が周囲よりも遅いこともあるのです。ですが今年はテレビで言っていた通り開花も早く、三月二十三日頃からポツリポツリですが咲き始めてくれました。四月前にはもう満開でした。

利用者の方々からは三月三十日頃に「今日お花見をすれば良いのに・・・」等の声がありました。準備等あり、予定の日まで待つて頂きました。その間にも「桜が散っちゃうよ。」等の声も聞かれ

ていました。

そしてお花見当日。この日は少し風が強めだったのですがとても晴天で暖かい一日でした。参加された利用者の方々は庭へ移動しました。庭から見える遊花園では一番大きな桜の木はちょうど満開でした。

お花見といえば美味しいおやつ！おやつに出たのは、焼き芋に甘酒！利用者の方々は大喜びでした。「珍しいわね〜」、「おいしいわよ〜」との声、そして会話が弾みましました。時々飛んでくる桜の花びらはとてもキレイで利用者の皆様は笑顔でいっぱいでした。

でもやっぱり「花よりだんご」みたいで気が付くとおやつは完食され満足の表情。楽しい一時を過ごされた様子で私達も嬉しくなりました。

また来年もキレイな桜が咲くと良いですね。
(2F職員・伊達なつ美)



入所者の方々は遊花園の庭でお花見を楽しまれましたが通所では津田山にありますが緑が丘霊園まで足を運びお花見をしてきました。この場所はお花見スポットとして有名で平日にもかかわらず大勢の人でにぎわっていました。

月曜日から金曜日まで一週間に渡って車を出し、全員の利用者さんがお花見に行けるようにしました。

今年は天気に恵まれたのですが一日だけ雨が降ってしまった車中からの桜見物となってしまいました。それ以外の日は噴水のある広場にイスを並べお花見をし、職員のギター演奏や歌を楽しんで頂きました。そしてもちろんおやつも出ます！ 栄養士の鈴木さん手作りのふるふき大根です。毎年恒例の味に皆さんあつという間に食べてしまいました。鈴木さんにも毎日お花見に同行して頂き、現地で温めて頂くなど協力してもらいました。

利用者の皆様は終始笑顔で桜の華やかさにも引けをとらない明るい雰囲気でお花見をする事ができました。

(通所職員 柴田全人)

今月の行事食

「献立」

- ・ご飯
- ・天ぷら
- ・酢の物
- ・フルーツ
- ・澄まし汁



※先月号『傾聴ボランティア』の記事で執筆者を「傾聴ボランティアアキぼう・西村和哥」様とご紹介しましたが「傾聴ボランティアアキぼう」

三階担当の方全員で書かれたものでした。訂正させていただきます。

平成二十年度委員会活動

新年度が始まり当園の委員会活動も新体制で動き出しています。今回は各委員会の活動目的をご紹介します。

生活サービス委員会

利用者の生活に関わる事柄を検討。居室、フロアー、トイレ、浴室の衛生管理。車イスの清掃など快い日常を過ごして頂けるようにする。

食事委員会

食事会、おやつバイキング、選択メニュー、口腔ケア、食堂の管理を通じて利用者の食生活の充実を図る。

イベント委員会

季節感を味わい、地域の方々と家族との交流で活気ある生活をする。また、日常生活にリズムを持たせADLの向上及び精神の安定を図る。(誕生会、新年会、花見等の企画立案)

広報委員会

園内、園外意見交換の活動報告。機関誌「鳳翔」の発行。(毎月十五日)

防災担当委員会

施設における防災の検討。(消防設備、災害時の食料、大雪、台風、停電、地震)救命救急の訓練、避難訓練の実施。緊急時近隣独居生活者との関わり。

渉外担当委員会

地域に根ざした施設として、ボランティア全般、園外との交流を円滑に行えるように調整していく。

実習担当委員会

介護専門実習生に学校や研修等で学んだ知識、介護技術の向上を図るよう努める。今後の社会経験、また介護士としての専門性を身に付けて行くよう助言を通し育成を図る。

事故対策・身体拘束委員会

施設内における事故防止、対応、再発防止。事故発生原因、及び対応について各フロアー及びカンファレンスで話し合い検討する。身体拘束について検討。拘束ゼロを目標に対策検討。

感染予防委員会

施設内での感染管理。感染発生時の対応とマニュアル作成。感染予防策の徹底。

職員研修委員会

職員の質の向上を目的とした研修会の計画。

こういった体制で今年度の遊花園の委員会は活動して参ります。活動報告はこの機関誌「鳳翔」でも行つて行きたいと思えます。ご利用者様、ご家族様からのご意見、ご要望を賜りたいと思えますので、今後とも宜しくお願ひ致します。